

グランドメゾン代官山THE PARK GRAND MAISON DAIKANYAMA THE PARK		No. 07-021-2024作成 新築 集合住宅
発注者	積水ハウス株式会社	カテゴリー
設計・監理	株式会社鴻池組東京本店一級建築士事務所 KONOIKE CONSTRUCTION CO.,LTD	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術／FB
施工	株式会社鴻池組東京本店	E. リニューアル F. 長寿化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携
		I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他

西郷山公園と繋がる緑豊かな共同住宅

設計主旨

本計画は、目黒区代官山駅から渋谷区神泉駅を結ぶ旧山手通り沿いに建つ分譲マンションである。計画地は、高級住宅やブティック、大使館等が並ぶ洗練された通り沿いにありながら西郷山公園の豊かな自然に面する魅力的な邸宅地である。

外壁は、建物全面を緑と馴染む白を基調とした花崗岩の大判石張りとし、通り側はロートアイアン手摺のバルコニーと縦長サッシを組み合わせた西洋風のデザインとした。公園側は緑を室内に取り込むために扁平梁を採用して実現した大型連続窓とアルミスパンドレルで構成した現代的なデザインとした。



アプローチ



エントランス



南側外観（公園側）



北側外観（通り側）

建物データ		省エネルギー性能	
所在地	東京都渋谷区	品確法断熱性能等級	等級5
竣工年	2024 年	品確法一次エネルギー消費等級	等級6
敷地面積	820 m ²	BEI	0.73
延床面積	3,472m ²		
構造	RC造	BELS認証	
階数	地下1階、地上6階	ZEH-M Oriented	

省エネルギー性能

住宅性能評価の温熱環境・エネルギー消費量の項目は、共に最高等級である断熱等性能等級5、一次エネルギー消費量等級6を取得した。また、ZEH-M-Oriented（住棟）とZEH-Oriented（住戸）を取得し、住棟における外皮平均熱貫流率（UA値）は0.52、一次エネルギー削減率は27%を達成した。さらに低炭素建築物の適合認定を受けている。

南側の大型連続窓を実現するため、外壁断熱の吹付け硬質ウレタンフォームA種1Hは60mmとしている。また住戸のサッシはLow-E複層ガラス（日射取得型）とし、一部に二重サッシを採用することで、高い外皮性能を確保した。

各住戸にエネファーム（家庭用燃料電池）を採用することで一次エネルギー消費量の削減と停電時の配電が可能となる。

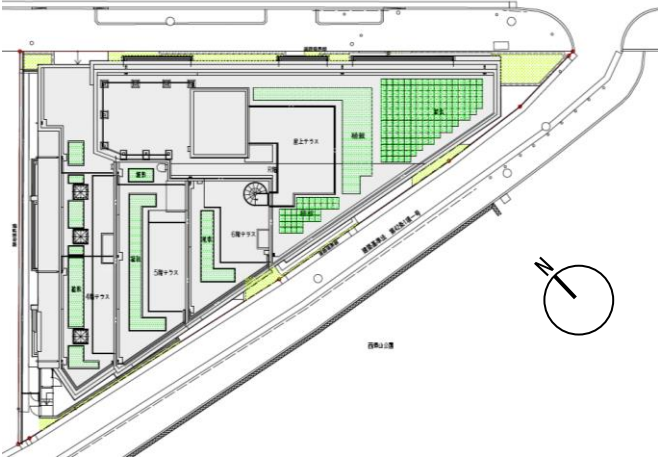
室内の空気環境配慮

住戸の外壁面及び高天井の内装仕上材は、ホルムアルデヒドを吸着分解するせっこうボードを採用し、室内の空気環境に配慮した。

屋上緑化

高さ制限による西側のセットバックは、公園の緑と繋がるように屋上緑化を配置したルーフバルコニーとし、開放的なプライベート空間とした。

建物外周にはシンボルツリーを配置した外構緑化を中心に接道緑化率70%以上を確保することで周辺環境へ配慮した。



設計担当者
統括：阿部尚／建築：樋口達也・大森匠／構造：関谷英一・鹿島哲哉、設備／林宣夫

- 主要な採用技術（CASBEE準拠）
- Q3 1. 生物環境の保全と創出（外構緑化、屋上緑化）
 - LR1 1. 建物外皮の熱負荷抑制（Low-E複層ガラス、二重サッシ）
 - LR1 3. 設備システムの高効率化（エネファーム）
 - LR2 1. 水資源確保（節水型水栓）
 - LR3 2. 地域環境への配慮（外構緑化、屋上緑化）



ZEH-M Oriented



屋上テラス



南側大型連続窓内観



北側アプローチ外観